

令和4（2022）年度 群馬大学工業会  
神奈川連合支部合同見学会 開催報告

神奈川連合支部（横浜／厚木／平塚／川崎）合同見学会を、平成4年10月15日（土曜）、三年ぶりに開催しました。参加者は、「全22名」。

早寝早起高齢者向けの午前及び昼開催です。

見学会場は、コロナ厄払いを兼ねて「川崎大師平間寺」。午前10時集合のため、閑散としており、我々がほぼ独占状態で、本堂を背景に集合写真。



本堂内で荘厳な雰囲気の中、群馬大学工業会神奈川連合支部として「護摩祈祷」。仏様の智慧の火を以て、災厄消除とともに、参加者の煩惱も焼き净めました。

次いで、大師線の時刻に間に合うように多数が途中退席し、京急川崎駅から旧東海道を徒歩し、「東海道かわさき宿交流館」へ。川崎宿は、東海道五十三次の二番宿。江戸日本橋～京都三条大橋は、約500km。列車や飛行機が無い時代、草鞋履きにて2週間で旅したというから、先人達の健脚には感服です。

昼食会は、JR川崎駅直ぐの日航ホテル B1F 中華店「福盈門」。高齢の参加者にとっては、強行軍の日程で約8000歩にて辿り着いたことから、草場連合支部長音頭での乾杯ビールの旨さも格別。飲茶点心ランチコースを飲食しながら、参加者各々が、自己紹介と近況報告。デジタル社会においても、“旅は道連れ、世は情け”の大切さを想いつつ、久しぶりの懇親の時間を存分に味わった次第です。

川島顧問の閉会挨拶後、集合写真を撮り、来年の合同見学会について、川崎支部より横浜支部に引継ぎ、再会を約して自由解散しました。



<参加者> 22名

永濱(30C)、望月(35C)、鈴木(38W)、保坂(39M)、石島(41M)、石田(43K)、植竹(44M 短)、草場(45E 修)、飯島(46S)、渡辺(53C 修)、香西(61P)、時崎(41K)、岡村(45S)、横山(49E)、石崎(53M)、梶原(58E 修)、倉林(44C)、斎藤 (47K 修)、田辺(52P 修)、川島(38C)、原(51S)、香山(58C 修) (原克己：記)